

編集後記

今からちょうど2年前に編集委員および幹事のお話をいただき、右も左もわからないまま、横浜から千種(名古屋)にある学会事務局に月に一回通う日々が始まりました。一年目は発行副幹事として見習いで、二年目からは発行幹事として、投稿記事の校閲管理をはじめ様々な雑務……いえ、編集業務に携わりました。お陰様で大きな粗相もなく(?)、二年間の役目を終えることができそうです。これも編集委員および事務局の皆様の心強いサポート、記事を執筆いただいた皆様のご協力の賜とっております。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

さて、毎月の編集委員会の様子を少しだけ紹介したいと思います。編集委員として一番やりがいがあり、その反面もっともプレッシャーがかかる仕事はやはり企画記事(解説、小特集、講座)の立案です。毎月4~5件ほどの企画記事の審議がありますが、担当委員の提案に対し、タイトル、章立て、内容について皆であれこれと意見を言います。時には議論が大いに盛り上がり、ディフェンスする側の担当委員は結構大変です。いろいろ宿題をもらっては翌月の委員会までに企画をブラッシュアップしなくてはな

りません。世代も専門分野も様々な編集委員の皆さんからの意見はいつも新鮮でとても勉強になりました。当学会は比較的規模が小さく紙面作りに関わる人数も限られますが、そのぶん小回りが利き、痒いところに手が届く記事を企画できる良さがあるように思います。ご存じのとおり、この学会誌はオンラインで公開されていて誰でも読むことができます。これは地味なようで結構すごいことです。学会誌を通じてプラズマ・核融合分野のみならず、日本の科学技術分野全体の底上げに少なからず貢献できれば、われわれ編集委員の地道な努力もきっと報われるのでしょう。

個人的には、月に一度の編集委員会、往復時間も入れると朝から晩までの一日仕事で大変でしたが、幹事特権のお昼の中華弁当を楽しみに頑張りました。年末のプラ核卓上カレンダー作りも今となってはいい思い出です。そしてなにより、アットホームな雰囲気作りに長けた事務局の皆さん、各分野で活躍する編集委員の皆さんと、時にビールを飲みながら楽しい時間を過ごせたことは、今後の自分の仕事の糧になると思います。若手の学会員の皆さん、ぜひ一度は編集委員をされるとよいと思いますよ!(長谷川 純)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	二宮 博正	副 会 長	永津 雅章 (推薦委員長: 研究助成)	小森 彰夫 (推薦委員長: 学会賞)
常務理事	室賀 健夫 (総務委員長)			
理 事	安藤 晃 (企画委員長)	石原 修	上田 良夫	
	小野 靖	甲斐 俊也 (財務委員長)	草間 義紀 (広報委員長)	
	佐々木浩一	清水 克祐	白神 宏之 (支部・地区研究連絡会委員長)	
	白谷 正治 (研究部会連絡委員長)	豊田 浩孝 (編集委員長)	波多野雄治	
	福山 淳 (年会運営委員長)	米田 仁紀		
監 事	市村 真	中澤 一郎		

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 豊田浩孝(名大) 副委員長: 米田仁紀(電通大)

エディタ: 安藤 晃(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 長友英夫(阪大), 小西哲之(京大) 佐々木浩一(北大)

編集委員: 石澤明宏(核融合研), 内田儀一郎(阪大), 浦野 創(原子力機構), 落合謙太郎(原子力機構), 陰山 聡(神戸大), 笠田竜太(京大), 糟谷直宏(九大), 加道雅孝(原子力機構), 川崎仁晴(佐世保高専), 柴田裕実(阪大), 清水一男(静岡大), 白石裕之(大同大), 城崎知至(広島大), 鈴木達也(長岡技科大), 高橋俊樹(群馬大), 徳沢季彦(核融合研), 沼田龍介(兵庫県立大), 長谷川純(東工大), 林 信哉(九大), 菱沼良光(核融合研), 古川 勝(鳥取大), 増井博一(九工大), 松岡彩子(JAXA), 宮澤順一(核融合研), 森 芳孝(光産業創成大学院大), 森本泰臣(日揮), 山本 聡(京大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第91巻第6号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印刷 株式会社荒川印刷

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2015年(平成27年)6月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。